

平成 27 年度『六甲山の災害展』概要

1 開催日時

平成 27 年 8 月 11 日（火）～8 月 23 日（日） 9 時 30 分～18 時 00 分（入館は 17 時まで）

※ 金曜日、土曜日は、19 時 00 分まで（入館は 18 時まで）、月曜日は除く（休館日ため）

※ 人と防災未来センターで開催する「夏休み防災未来学校」のプログラムのひとつとして開催。

2 場 所

阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター 西館 1 F ロビー（神戸市中央区脇浜海岸通-5-2）

3 趣 旨

山地に起因する豪雨災・地震災が過去から幾度となく発生している六甲山系の災害の歴史や山地防災に関する普及啓発を通じて、山地災害に関する知識や防災意識の向上・自助・共助意識の醸成を目的とする。

4 主な内容

(1) 六甲山系の土砂災害写真等のパネル展示

「阪神大水害（昭和 13 年）」、「昭和 42 年豪雨災」の被害・復旧状況、並びに「阪神・淡路大震災（平成 7 年）」のブースを設けて、復旧対策の実施状況を写真等で紹介するとともに、災害に対する備えについても啓発する。

(2) 土石流模型実験装置等の実演

ア 2 台（治山ダム有り・治山ダム無し）の土石流模型実験装置（長さ 3m、高さ 1.5m）により、土石流を再現し、家屋、道路の被害の様子や治山ダムが整備されている場合の土砂抑止効果を体感。

イ 降雨体験装置“カップくん”により、山崩れ等が起きやすい集中豪雨（時間雨量 30 mm～100 mm の人工降雨）の強さや降り方を目や耳で体感。

ウ 3D 立体映像装置“びっくりくん”※により、土石流の発生から流下状況をリアルに迫力のある映像と音響を 3D 立体映像装置で再現。



左から 3D 立体映像装置、土石流模型実験装置、降雨体験装置

(3) 「兵庫県 CG ハザードマップ」のインターネットサイト普及啓発

県のホームページにて配信している「兵庫県 CG ハザードマップ」サイトを実際に見て、操作を通じて利用促進を図る。

5 主 催

農政環境部治山課、神戸県民センター六甲治山事務所、神戸土木事務所

阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター

※ 実験装置は、「一般社団法人 兵庫県治山林道協会」から提供